パリの風に吹かれて

―青楓芸術の開花―

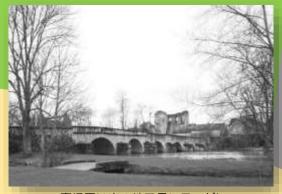




書架の一隅

顔

2025. **9.11**(木) 2026. **3.15**(日)



青楓思い出の地フランス・グレー (留学当時青楓が写生旅行に訪れた場所)

開館時間 午前9時30分~午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休 館 日 月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日

入 館 料 一般 300 円、大·高校生 200 円、小学生 100 円

所 在 地 〒405-0051 山梨県笛吹市一宮町北野呂 3-3

電話番号 0553-47-2122

青烟溪湖谷宫

パリの風に吹かれて

―青楓芸術の開花―

1907年(明治40年)に、農商務省海外実業練習生としてパリに留学した青楓。 アカデミー・ジュリアンで歴史画家のジャン=ポール・ローランスに師事します。3年 後に帰国した青楓は、学んだ洋画を描くかたわら、本の装幀や刺繍など、新しい表現に も挑戦し、多方面にその才能を発揮しました。本展では、青楓芸術の原点の一つとなっ たフランス留学とその後の創作活動にスポットをあて、魅力溢れる作品の数々をご紹介 します。



1907 年アガデミージュリアンの教室にて (中央:安井曾太郎 右:津田青楓)



津田青楓・安井曾太郎が 兄西川一草亭宛にパリか ら書いた絵葉書



MON BEBE

